

令和5年度 第2回 名古屋市交通事業経営有識者懇談会

次期経営計画の中間案について

令和5年8月28日



1	計画の構成	3
2	計画の位置づけ	4
3	計画の理念	5
4	交通事業を取り巻く状況と交通局が取り組むべき課題	6
5	取り組む施策	7
6	(参考) 交通局が実施している子ども・子育て施策	12

- 計画の位置づけ
- 計画期間
- 計画の理念
- 交通局と名古屋市の特性
- 交通事業を取り巻く状況と交通局が取り組むべき課題
 - 乗車人員の見通し（作成中）
 - 収支計画（作成中）
 - 計画目標（作成中）
- 取り組む施策
 - 施策を推進する事業（作成中）
 - 計画の進捗管理（作成中）

■ 計画の位置づけ

- 計画期間が令和5年度末までの「名古屋市営交通事業経営計画2023」に次ぐ新たな計画を策定するもの
- 現在策定が進められている本市の次期総合計画の個別計画として策定する
- 総務省が策定を求めている「経営戦略」としての位置付けを併せ持つ

■ 計画期間

- 令和6(2024)年度から令和10(2028)年度までの5年間
- 収支計画は、令和15(2033)年度までの10年間

次の100年も、市民・利用者の移動手段を提供し続けるという交通局の使命を果たすため、人材の確保や職員力の向上に努めるとともに、収入増加策の展開や事業運営の徹底した省力化・効率化による経営改善に取り組み、持続可能な経営の確立を図る

交通事業を取り巻く状況

○ 新型コロナウイルス感染症による事業環境の変化

- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響
- ・ 移動需要の変化
- ・ 運賃制度等のあり方

○ 社会環境の変化

- ・ 少子高齢化と人口減少の進行
- ・ カーボンニュートラルの実現
- ・ DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進

○ 公営交通事業の役割

- ・ 安全の確保
- ・ 自然災害への備え
- ・ 計画的な維持管理
- ・ 快適性・利便性の向上
- ・ 誰もが利用しやすい環境の整備
- ・ まちづくり等との連携
- ・ 人材の確保・職員力の向上
- ・ 健全な経営状況の維持

交通局が取り組むべき課題

■ 安全・安心の推進

- ① 輸送の安全性の向上
- ② 災害への備え・危機対応
- ③ 計画的な維持管理

■ 快適性・利便性の高いサービスの提供

- ④ 施設のリニューアル
- ⑤ 誰もが利用しやすい環境づくり
- ⑥ ニーズに対応したサービスの提供

■ まちの将来に向けた行動

- ⑦ まちづくり等との連携強化
- ⑧ 環境負荷の低減
- ⑨ 子ども・子育てのサポート

■ 持続可能な経営の確立

- ⑩ 収入増加策の展開
- ⑪ 事業運営の省力化・効率化
- ⑫ 人材の確保・職員力の向上

5 取り組む施策

施策 2

快適性・利便性の高い
サービスの提供

2-①

施設のリニューアル

2-②

誰もが利用しやすい
環境づくり

2-③

ニーズに対応した
サービスの提供

施策 1

安全・安心の推進

1-①

輸送の安全性の向上

1-②

災害への備え・危機対応

1-③

計画的な維持管理

施策 3

まちの将来に向けた行動

3-①

まちづくり等との
連携強化

3-②

環境負荷の低減

3-③

子ども・子育ての
サポート

施策 4

持続可能な経営の確立

4-①

収入増加策の展開

4-②

事業運営の省力化・効率化

4-③

人材の確保・職員力の向上

■ 施策 1

安全・安心の推進

お客さまに安全に、安心して市バス・地下鉄をご利用いただけるよう、輸送の安全性の向上や、災害への備え・危機対応の強化を図るとともに、施設などの計画的な維持管理を進めます。

▶▶▶ 事業の方向性（実施する事業のイメージ）

① 輸送の安全性の向上

- ・ ドライブレコーダーの機能強化
- ・ 輸送の安全に関する研修等の実施
- ・ 可動式ホーム柵の整備

② 災害への備え・危機対応

- ・ 地下鉄構造物の耐震補強
- ・ 地下鉄車両への車内カメラの設置
- ・ 駅構内カメラの機能強化

③ 計画的な維持管理

- ・ バス車両の更新
- ・ 地下鉄電気設備の更新
- ・ 地下鉄車両の更新
- ・ 地下鉄構造物の長寿命化

■ 施策 2

快適性・利便性の高いサービスの提供

お客さまの快適性・利便性を高めるため、施設のリニューアルや誰もが利用しやすい環境づくりを進めるとともに、お客さまのニーズに対応したサービスの提供に取り組めます。

▶▶▶ 事業の方向性（実施する事業のイメージ）

① 施設のリニューアル

- ・バス停留所の整備・改修
- ・地下鉄駅のリニューアル
- ・バスターミナルの環境改善
- ・地下鉄駅構内トイレのリニューアル

② 誰もが利用しやすい環境づくり

- ・地下鉄駅のエレベーターの整備
- ・わかりやすい案内サインの整備
- ・ホームと車両の段差・隙間の改善
- ・HPのリニューアル

③ ニーズに対応したサービスの提供

- ・地下鉄駅ホーム冷房化の推進
- ・キャッシュレス化の検討
- ・主要駅の混雑緩和策の検討

■ 施策 3

まちの将来に向けた行動

名古屋のまちの将来を見据え、交通事業者として、まちの活性化や環境負荷の低減、子ども子育てのサポートのために行動します。

▶▶▶ 事業の方向性（実施する事業のイメージ）

① まちづくり等との連携強化

- ・ 企業、大学、地域、他部局などとの連携
- ・ リニア開業に向けた名古屋駅の整備

② 環境負荷の低減

- ・ 次世代自動車の導入の検討
- ・ エコドライブの推進
- ・ 蛍光灯のLED化

③ 子ども・子育てのサポート

- ・ 授乳室の設置
- ・ 子育て応援の機運醸成
- ・ ハッチーキッズクラブの運営

■ 施策 4

持続可能な経営の確立

将来にわたって安定的に交通サービスを提供し続けるため、収入増加策の展開や業務の省力化・効率化などの経営改善に努めるとともに、人材の確保や職員力の向上を図ります。

▶▶▶ 事業の方向性（実施する事業のイメージ）

① 収入増加策の展開

- ・ 効果的な利用促進策の展開（高齢者向け利用促進策など）
- ・ 資産の有効活用（店舗の新設など）
- ・ 広告料収入の確保（デジタルサイネージなど）
- ・ 寄附金収入の確保

② 事業運営の省力化・効率化

- ・ バス事業の経営基盤強化
- ・ 地下鉄車両の検査周期の見直し
- ・ 管理委託の拡大の検討

③ 人材の確保・職員力の向上

- ・ 安定的な人材の確保のための取組みの実施
- ・ 各種コンクールの実施

6 (参考) 交通局が実施している子ども・子育て施策

■ 施設・設備

▶ 駅トイレへのベビーチェア等の設置

- ・ 一般トイレにベビーチェアを設置。
- ・ 一部の一般トイレ・多機能トイレにはベビーベッドを設置。



▶ 授乳室の設置

- ・ 名古屋駅、伏見駅、千種駅に授乳室を設置。
- ・ 民間企業からの寄贈を受け、金山駅へ簡易設置型ベビーケアルームを令和5年9月に設置予定。



▶ ベビーカースペースの設置

- ・ ベビーカーにお子様を乗せたままご乗車いただけるよう、ベビーカースペース（車いすスペース）を設置。



6 (参考) 交通局が実施している子ども・子育て施策

■ 料金・きっぷ

▶ 同伴幼児の料金

- 保護者が同伴する場合、保護者 1 人につき幼児 4 人まで無料で乗車可能。



▶ 学生定期券

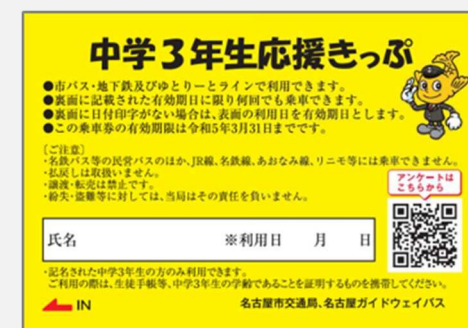
- 学生であれば、学校の最寄り・最短経路に限らず、自由な区間・経路で地下鉄の学生定期券を購入可能。
(バスは全線定期のみ)

▶ 1DAY お子サマーパス

- 夏休み期間に限り、キャラクターがデザインされた一日乗車券を発売。
小児用のドニチエコきっぷと同額の310円で発売し、有効期間中は平日も利用可能。

▶ 中学3年生応援きっぷ

- 名古屋市内に在住または在学の中学3年生に、応援きっぷ
(市バス・地下鉄等の一日乗車券) を2枚配布。



6 (参考) 交通局が実施している子ども・子育て施策

■ イベント・広報

▶ レトロでんしゃ館

- ・ 過去に運行していた市電や地下鉄の車両の展示、地下鉄トンネルのシールド工事について学習できる体験学習模型、鉄道模型ジオラマなどを展示



▶ パンフレット「みんなの市バス・地下鉄」

- ・ 市バス・地下鉄の乗り方やマナーについて学習できる子ども向けのパンフレットを、名古屋市内の小学2年生全員に配布



▶ ハッチーキッズクラブ

- ・ 子どもたちに市バス・地下鉄の魅力や楽しさを知ってもらうため、小学4～6年生を対象とする市バス・地下鉄ファンクラブ「ハッチーキッズクラブ」を運営

